

座長・演者の先生方へのご案内

◆座長の先生方へ

- 1) プログラムの円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。
- 2) ご担当されるセッションの開始 10 分前までに、会場の次座長席へお越しください。

◆演者の先生方へ

- 1) 各セッションの発表および質疑の時間は、次のとおりです。

プログラム	発表	質疑
シンポジウム	8 分	2 分
一般演題	6 分	2 分

- 2) 画角サイズ

映像映写時の画角サイズは 16 : 9 です。(4 : 3 の比率でも映写は可能です)

- 3) 発表データ受付

発表の 30 分前までに受付をお済ませください。

※午前 9 時開始のセッションは 15 分前まで

受付場所：出島メッセ長崎 1F ホワイエ

受付時間：11 月 12 日（木）8 : 20 ~ 18 : 00

11 月 13 日（金）8 : 20 ~ 14 : 30

- 4) 発表形式

- ・口演は PC 発表に限ります。(各会場ともスクリーン 1 面、プロジェクター 1 台です。)
- ・ご発表データは PowerPoint で作成してください。
- ・Windows にてデータ作成の場合は USB メモリーのメディアでお持ちください。
- ・Macintosh の場合は必ずご自身の PC をお持ちください。

【メディア持込みの際の注意点】

- ・データは USB メモリーでお持ちください。
- ・学術集会で用意する PC の仕様は以下のとおりです。
OS : Windows11
アプリケーション : PowerPoint2024 (office365Powerpoint)
- ・OS 標準フォントをご使用ください。
- ・動画を使用の場合は Windows Media Player で再生可能な動画をご用意ください。動画ファイルは mp4、wmv 形式を推奨します。
- ・ファイル名は「演題番号_演者名」(例：O1-1_神経太郎)としてください。
- ・お預かりした発表用データは、学会終了後、責任をもって消去いたします。

【PC をご持参される場合】

- ・Macintosh の場合は必ずご自身の PC をお持ちください。
- ・会場内スクリーンへ投影のために、外部ディスプレイ出力端子を装備している PC を使用してください。
会場に設置の液晶プロジェクターへの接続は HDMI です。
HDMI 以外のインターフェイスを装備している場合は、必ず各自で変換アダプターを持参してください。
- ・電源アダプターを必ず持参してください。

- ・不測の事態に備え、プレゼンテーション用データファイルでのバックアップを USB メモリーで持参してください。
- ・iPad や Surface、その他のタブレット端末については、動作の保証は出来かねます。
- ・スクリーンセーバーの不起動、スリープ防止、自動電源オフ解除等を確認してください。
- ・発表終了後、会場内にて PC を返却いたします。

※講演会場 B・C・D の先生方へのご案内

今回、講演会場 B・C・D では、セルフプレゼンテーションシステムを導入しております。

●発表データをお持ち込みの先生方

PC 受付にて発表データの受付完了後、QR コードが発券されます。

講演時は、演台上に設置されている QR コードリーダーに、PC 受付で発券された QR コードをかざしてください。

QR コードを読み取ると、先生の発表データが自動的に演台上の PC でスライドショー表示されます。スライドの送り・戻しなど、その後の操作は先生ご自身でお願いいたします。

●ご自身の PC を持ち込みの先生方

お持ち込みの PC を使用してご講演いただくことも可能です。

接続方法や当日の操作方法など、詳しくは PC 受付時にオペレーターよりご案内いたします。

5) COI の自己申請について

第 33 回一般社団法人日本神経内視鏡学会でのすべての発表者には、当学会の COI 指針・細則に基づき、COI 申請を行っていただきます。発表スライドの 2 枚目（タイトルの後）に利益相反の開示を必ず提示してください。

●日本脳神経外科学会会員の発表者の先生方

詳細および COI 自己申告書(学会発表用)につきましては、一般社団法人日本神経内視鏡学会ホームページ <https://square.umin.ac.jp/jsne/coi.html> をご参照ください。

●日本脳神経外科学会会員ではない発表者の先生方

日本脳神経外科学会の会員ではない先生方におかれましても、お手数ですが自己申告書をダウンロードし (<https://square.umin.ac.jp/jsne/coi.html>) 必要事項をご記入の上、第 33 回一般社団法人日本神経内視鏡学会 運営事務局宛てに E メール (jsne33@m.congre.co.jp) でお送りください。

(一社) 日本脳神経外科学会 会員用

1: 開示する COI がない場合 (スライド見本)

<p>脳動脈瘤の外科治療 (演題名)</p> <p>日本脳神経外科病院 (施設名)</p> <p>脳外科 太郎 (氏名)</p> <p>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去 3 年間の COI 自己申告を完了しています 本演題の発表に関して開示すべき COI はありません</p>

2：開示する COI がある場合（スライド見本）

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

筆頭演者のCOI開示

日本脳神経外科学会へCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし	
2. 株の保有	なし	
3. 特許権使用料	なし	
4. 講演料	あり（〇〇製薬）	金額は開示不要
5. 原稿料	なし	
6. 研究費	あり（〇〇製薬）	
7. その他	なし	

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

※寄附講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって雇用されている研究者の場合は、所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し、その資金を提供している企業名を併記することが求められます。

※複数の企業からの支援金や外部資金による場合は、年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載してください。

寄附講座のみ表記

〇〇大学 XYZ 寄附講座
（同寄附講座はA製薬の寄付金にて支援されています）

寄附講座と母教室の併記

〇〇大学 脳神経外科・XYZ 寄附講座
（同寄附講座はA製薬の寄付金にて支援されています）

（一社）日本脳神経外科学会 非会員用

1：開示する COI がない場合（スライド見本）

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は一般社団法人日本神経内視鏡学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています
本演題の発表に関して開示すべきCOIはありません

2：開示する COI がある場合（スライド見本）

脳動脈瘤の外科治療（演題名）

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

筆頭演者は一般社団法人日本神経内視鏡学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています

筆頭演者のCOI開示

一般社団法人日本神経内視鏡学会へCOI自己申告を完了しており、過去3年間（いずれも1月～12月）において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです

1. 役員、顧問職	なし	
2. 株の保有	なし	
3. 特許権使用料	なし	
4. 講演料	あり（〇〇製薬）	金額は開示不要
5. 原稿料	なし	
6. 研究費	あり（〇〇製薬）	
7. その他	なし	

日本脳神経外科病院（施設名）

脳外科 太郎（氏名）

【人を対象とする医学系研究の学会発表や論文投稿において遵守すべき倫理方針について】

日本脳神経外科学会では2017年に「学会発表や論文投稿において遵守すべき研究倫理方針」を制定し、その中で、発表する研究に適応される法令（臨床研究法）や各種方針（ヘルシンキ宣言や人を対象とする医学系研究に関する倫理指針等）を明記しました。

皆様には、すでにご存じのように、日本脳神経外科学会学術総会などの演題登録において、それらの遵守を求めているところですが、第33回日本神経内視鏡学会の学術集会、関連講習会、その他のセミナーにおける発表の際にも同様の対応が必要と考えております。

また、症例報告については、厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイダンス」や日本脳神経外科学会の「症例報告を含む医学論文および学会発表における患者プライバシー保護に関する方針」に即した対応が必要となります。

すなわち、発表される研究や症例報告における個人情報への配慮、インフォームドコンセントの取得方法、倫理審査委員会（認定臨床研究審査委員会）の審査と承諾、情報公開、有害事象発生等について正しい対応がとられていなければなりません。

つきましては、第33回日本神経内視鏡学会における学会発表におきましては、以上の点について十分ご理解いただき、適切な対応をお願い申し上げます。